

2020年12月1日

高尾小仏植樹活動 育樹・補植作業

(株)研進 出縄貴史

掲題作業を「いのちの森づくり」プロジェクトにおける「どんぐりブラザーズ」(福祉施設による森づくりチーム)の日中活動として、下記の通り実施しました。

記

1. 日時:2020年12月1日(火)
①10:00~12:00(2.00時間) ②10:30~12:30(2.00時間) ③10:00~12:30(2.50時間)
④10:00~12:30/15:00~16:00(3.50時間)
2. 場所:高尾小仏植樹地(東京都八王子市裏高尾町)
3. 参加者:NPO あるがハッピーフルーツ:6名(職員2名+利用者4名) ⇒ 作業時間①
(社福)あすなろの会みとおし:7名(職員3名+利用者4名) ⇒ 同①
(社福)県央福祉会パステルファームワーキングセンター:10名(職員3名+利用者7名) ⇒ 同②
一般参加(ボランティア):2名 ⇒ 同③
(株)研進:2名、内1名 ⇒ 同③/他1名 ⇒ 同④ 合計:27名
4. 作業内容:(1)2017年&2019年植樹地の補植 17種類200本、及び育樹(除草)
シラカシ、タブノキ各30本、アカガシ、ウラジロガシ、ネズミモチ各20本、アラカシ、クヌギ、
コナラ、シロダモ各10本、アオキ、チャノキ、ヤマブキ、マンリョウ各6本、ヤブニッケイ、
サカキ各5本、アセビ、シモツケ各3本、合計200本

(2)2019年植樹地の修復・保全 ⇒ 獣害(イノシシ、鹿)により荒らされた箇所の手直し。
マルチング材(稲わら)を束ねるビニル紐(分解せず)の回収。
5. ご支援者:下記企業様(敬称略)の進和学園「いのちの森づくり友の会」基金へのご寄付を活用させて頂きました。
(1)苗木提供200本:大樹生命保険(株)
(2)労務工賃:本田技研工業(株)、(株)ホンダロジスティクス、ミドリ安全(株)



左:進和学園の苗木 15種類 140本を積載した研進のワゴン車/葉が茶色になっているのは枯れているのではなくクヌギ等の落葉樹が変色して葉を落とし始めているもの。

中:苗木を1本ずつトレーの水に浸けるNPO あるがハッピーフルーツの皆さん。

右:30分遅く到着した(社福)県央福祉会パステルファームさんは、シラカシ、タブノキの2種類60本を担当。荷卸し後に同様に苗木を水に浸して植樹の準備。



2019年植樹地は、(社福)あすなろの会みとおし/NPO あるがハッピーフルーツの皆さんが担当。
急斜面でバランスを崩さぬよう注意しながら、補植及びマルチング材(稲わら)の手直しを中心に実施。



2017年植樹地は、植樹後3年が経過し樹高は2~3m程に生長している木々も多いが、イノシシの被害を受けた箇所が所々に散在。補植を行い、自然環境に近い混植・密植状態を保つようにする。



左：歩道沿いと入り口近くには低木を補植する。

右：植樹地に敷き詰めたマルチング材の稲わらを束ねたビニル紐は分解されないため放置は好ましくないため回収。かなりの量を回収した。



コロナ禍でも27名が集い、コロナ感染対策にも留意しながら作業を実施した。写真撮影時だけマスクを外してもOKとした。皆でガッツポーズ！

朝方は少し冷えたが、好天に恵まれ、皆で元気に作業を行なった。皆さん、ご苦労様でした！

以上